

新未来「創造」とくしま行革プランの取組み ～みんなで創ろう！徳島の「一歩先の未来」～

平成28年8月
徳島県

新未来「創造」とくしま行革プラン

3つの視点

「未来志向」で
「人」・「財」を育成・活用

「県民目線・現場主義」で
「創造力・実行力・発信力」を発揮

「六位一体」で
「新次元の行政モデル」を創出

5つの重点項目

I 「新未来」を担う行政体制構築

II 「着実」な財政構造改革

III 「『公共』の進化」による付加価値の創造

IV 「県民目線」の開かれた県政運営

V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

六位一体(産・学・官・金・労・言)

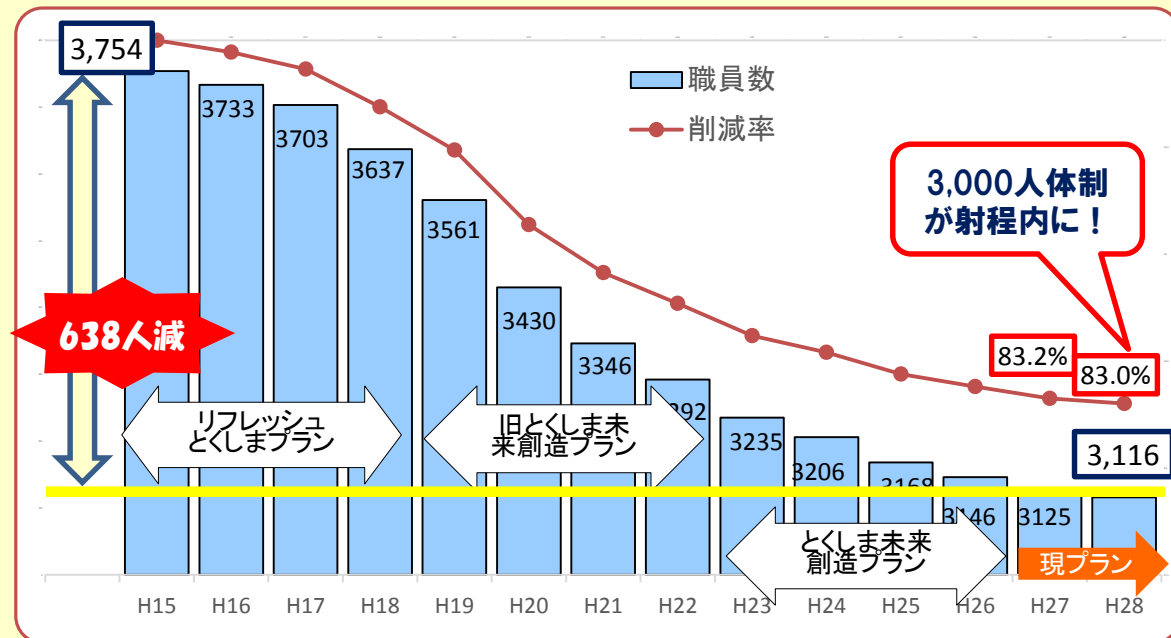
課題解決の処方箋・徳島モデル

「地方創生の旗手・徳島」が日本創成をリード！

「新未来」を担う行政体制構築

「新時代に相応しい組織」の構築

県庁職員の状況（一般行政部門）



■ 新規採用職員枠（知事部局）

年度	H20	～	H24	H25	H26	H27	H28	H29
人数	35		106	109	104	110	150	160

過去20年で最大

6年連続
三桁！

再任用職員			主な配属先	○児童相談主任（保育士）		西部総合県民局保健福祉環境部（美馬）	
H26	H27	H28		○技術継承主任（土木）		建設管理課	
22	23	41		○税務専門主任（事務）		税務課	

培ってきた
知識と技術で
若手を指導

女性職員の活躍推進

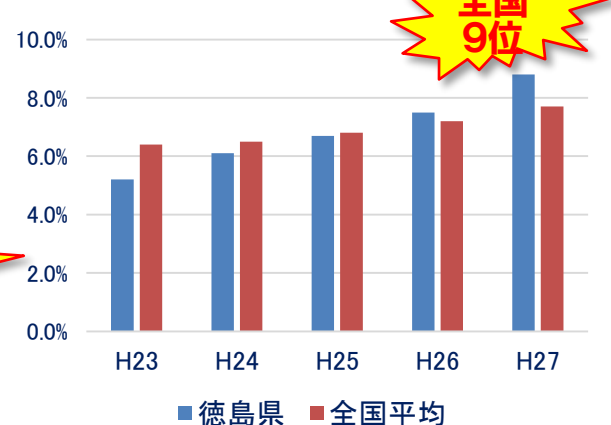
係長以上の女性職員

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
人数	262	287	310	324	348	355

管理職の女性比率（H28順位は夏頃調査）

年度	H23	H24	H25	H26	H27
徳島県	5.2%	6.1%	6.7%	7.5%	8.8%
全国平均	6.4%	6.5%	6.8%	7.2%	7.7%
全国順位	24位	17位	15位	11位	9位

管理職の女性比率



全国トップレベルの水準へ

「新未来」を担う行政体制構築

「創造力・実行力・発信力」あふれる「人財育成」

広域的な視野を持つ職員の育成

国への派遣職員 (H28.4.1現在)

年度	H15	H23	H24	H25	H26	H27	H28
全体人数	4	16	14	13	14	17	19
うち割愛派遣	2	11	10	10	11	16	17
割愛派遣割合	50%	69%	71%	77%	79%	94%	89%

H27新規 割愛派遣先

- ・ 消費者庁
- ・ 総務省
- ・ 国土交通省

H28新規 割愛派遣先

- ・ 国交省 四国地方整備局
徳島河川国道事務所

- ・ 派遣人数は「約5倍」!
- ・ 割愛割合はほぼ100%

国の政策決定
の場に参画!

「とくしま新未来創造オフィス」の設置

徳島県の「サテライトオフィス」スタート! H28.4開設
「神山町、美波町、美馬市、三好市」県内4カ所

テレビ会議、Web会議等を
活用したサテライト勤務

「県民目線・現場主義」での
「人財育成」や「政策創造」



■ 若手・中堅職員の実践研修

- ・ フィールドワークを取り入れた
「課題解決型研修」の実施

新次元の
人財育成

政策創造部
若手職員研修
(5月30日～31日)

- ・ 地元SOや移住者等
との意見交換
- ・ H29 部内主要事業
のあり方



神山バレー・サテライトオフィス
・コンプレックス

「新未来」を担う行政体制構築

「公営企業経営」の展開

企業局

「川口ダム自然エネルギーミュージアム」整備

H28.7.23 オープン

水力

小水力

太陽光

風力



3つのエネルギーを一度に体験

さらに...

「一歩先の未来」体感

- ◆ デジタルアート（常設展示）
- ◆ 燃料電池自動車展示
- ◆ ロボットによる施設紹介



「自然エネルギー」「科学」への興味を高め
次代の「エンジニア」「科学者」を育成

病院局

徳島県病院事業経営計画

H28.6 新計画策定

- ◆ 経営の効率化
- ◆ 再編・ネットワーク化 等

「新たな視点」

「地域医療構想」を
踏まえた
役割の明確化

「安心医療・とくしま」を支える
新県立病院プラン

中央病院
～本県医療の中核拠点～

- ・高度医療、救命救急
- ・地域医療人材育成

三好病院
～四国中央部の拠点～

- ・地域医療支援
- ・フルセットのがん医療

海部病院
～先端災害医療の拠点～

H28年度
完成予定

- ・巨大地震時の前線基地
- ・地域内の医師派遣の拠点



県立病院の役割を改めて見極め、
「安定的・継続的な経営基盤」を構築

Ⅲ 「『公共』の進化」による付加価値の創造

民間活力導入による県民サービスの向上

行政連携団体（外郭団体）の経営健全化による更なる協働推進

◆これまでの計画における「取組み状況」結果

●第1期(H17～H21:5年間)、第2期(H22～H24:3年間)、第3期(H25～H27:3年間)の成果

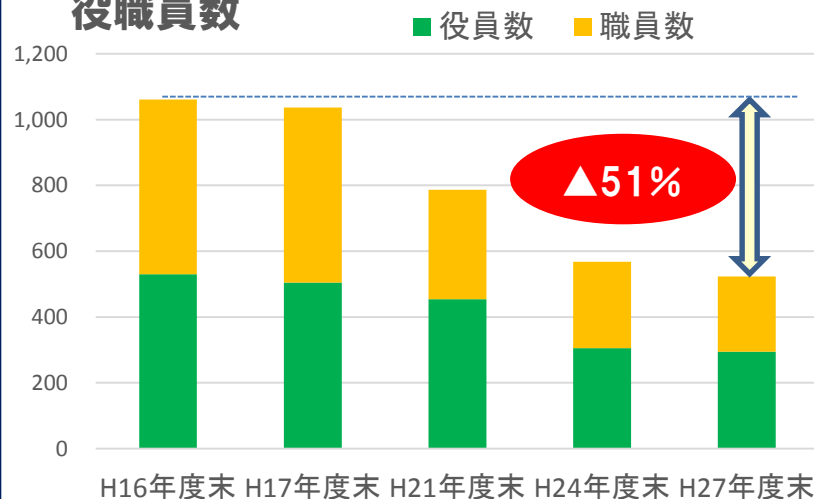
□団 体 数 : 42団体 (H15) → 25団体 (H27) 17団体削減 (▲40%)

□役 職 員 数 : 1,061人 (H16) → 522人 (H27) 539人削減 (▲51%)

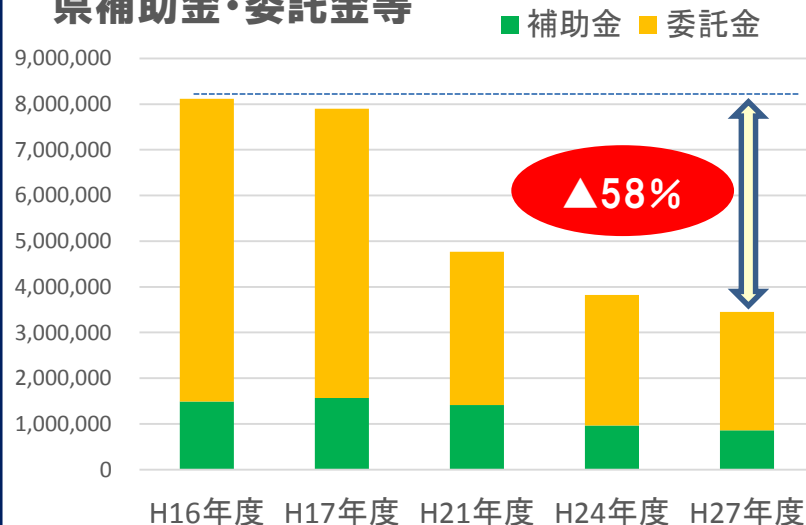
□県補助・委託金 : 81億円 (H16) → 34億円 (H27) 47億円削減 (▲58%)

相当な成果！
役職員・補助金等
ともに半減以上！

役職員数



県補助金・委託金等



耐える行革から活かす行革へ転換！

Ⅲ 「『公共』の進化」による付加価値の創造

行政連携団体（外郭団体）の経営健全化による更なる協働推進

●国における「第三セクター等の経営健全化等に関する指針」の策定(H26.8)

- ・ 集中改革期間に相当の成果、抜本的改革は「H25をもって一区切り」
- ・ 引き続き「効率化・経営健全化」、第三セクター等の特性を活かした「地域活性化等への貢献」

●「地方創生・経営健全化指針」の策定(H28.2)

- ・ 計画期間 H28～H30（3年間）
- ・ 「地方創生に資する取組み」と「効率化・経営健全化」の両立を実現するための指針

各団体は、本指針に基づき「地方創生・経営健全化計画」を策定

◆各団体において「地方創生・経営健全化計画」を策定

○重点取組目標（事業分野=地方創生に資する：経営分野=経営改善に資する）

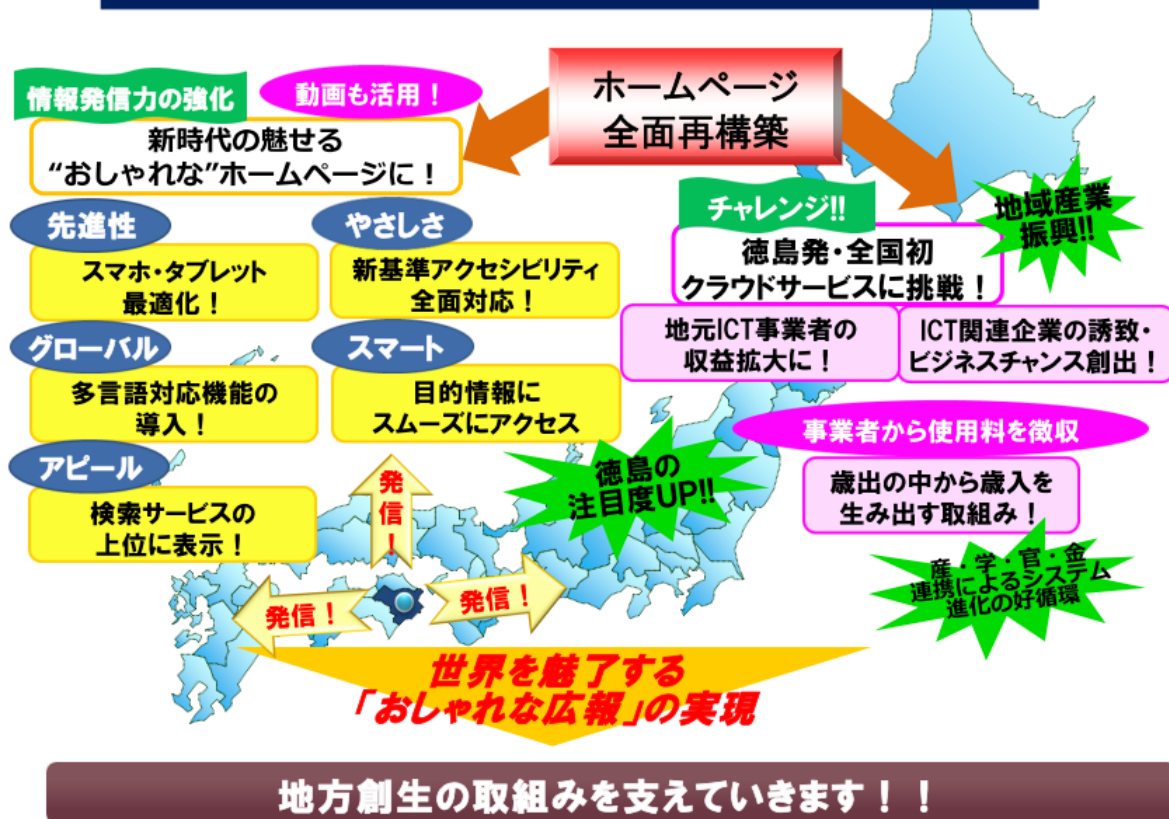
団体名	分野	重点取組目標	現状値	目標値
(公財) とくしま産業振興機構	事業分野	よろず支援拠点相談件数（人：累計）	4,593	13,500
	経営分野	総合支援連絡会議等の開催件数（件/年）	6	10
(公社) 徳島森林づくり推進機構	事業分野	県産材の生産量（m3/年）	30,744	42,000
	経営分野	分収林の取得面積（ha/累計）	935	2,174
徳島県住宅供給公社	事業分野	空き家判定業務件数（件/年）	0	1,075
	経営分野	空き家判定業務・収益（千円/年）	0	2,240

Ⅳ 「県民目線」の開かれた県政運営

行政の「透明性」と「安全性」の確保

県民目線によるきめ細やかな情報提供

⑨ 先駆ける！ホームページ構築事業



H29 新HP 公開予定

「公平公正な県政」の推進

県民意見を反映した
施策の展開

◆わくわくトーク(年10回予定)



・ H28.5.21実施
若手建築士(建築士会所属)

V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

「新次元の行政モデル」の構築

地方創生の起爆剤！政府関係機関「徳島移転」に挑戦

H28.3.22 政府関係機関移転基本方針

「消費者庁等の徳島移転」：地方創生に資する意義が認められる



消費者庁の「業務試験」

◆H28.3.13～3.17 業務試験（神山町）

◆H28.4（徳島県としても）

とくしま新未来創造オフィス「神山オフィス」
～TV会議やメールを使ったサテライト勤務の実践

◆H28.7.4～7.29 大規模・業務試験

約1カ月間にわたり、
長官をはじめ
「職員40名程度」が、
徳島県庁に滞在！



板東長官の知事訪問
(H28.7)

国民生活センターの「試験移転」

◆H28.4 鳴門合同庁舎

・受入・サポート体制整備

◆H28.5.9～教育研修業務

・消費者行政に係る14講座

◆H28.5.9～商品テスト業務



国民生活センター研修



商品テスト視察
(工業技術センター)

H28.7.29 河野大臣

本県「消費者行政・教育」の先進性が
「高い評価！」

「消費者庁、消費者委員会
国民生活センター」の
徳島移転の第一歩！

新たに県庁内に消費者庁の拠点を設け、新しい消費者行政の創造の場に！

V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

「徳島版地方創生特区」の活用

- ◆「徳島ドローン特区」（那賀町）
 - ・「空の産業革命」を強力に牽引！
 - **小型無人機貨物輸送実験**の実施
- ◆「新南海道再興戦略特区」（板野町）
 - ・コールセンター立地覚書締結
 - **遊休施設の有効活用**
- ◆平成28年度特区指定(2地区) **新規**
 - ・石井町(6次産業化推進) 美波町(農村舞台の復活)



貨物輸送実験(2月24日)

政府初！



覚書締結(4月19日)

若者や女性の県政への参画推進

- ◆県審議会等における**女性委員**の割合 50.2% (H27.4)
- ◆ // **若年者委員(40歳未満)**の割合 10.1% (H28.4)

**8年連続
全国1位！**

**若者の
積極的参加**

テレワーク実証センター徳島 (H27.10：開所)

- ◆個人や企業を支援！
 - ・「ICTママ」養成事業
 - 女性**を応援！

時間や**場所**にとらわれない
「新しい働き方」を実現



主権者教育出前講座

V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

ICTを活用した働き方改革

ワーク・ライフ・バランスの推進・「育児や介護」と「仕事」の両立

■ 県庁版「テレワーク実証実験」(H26. 9～) 「テレワーク」を利用したいが・・・

職員アンケート
H28.6実施

3つの 実証実験

- 在宅勤務
- サテライトオフィス
(本庁舎、県民局)
- モバイルワーク

職員 の声

- 職場の理解が必要
- 利用対象の緩和
- PC接続方法の簡素化
- できる仕事に限られる(書類の電子化)

「制度運用の見直し」により、「新しい働き方改革」を更に加速！

■ 県庁版「テレワーク実証実験」の更なる進化

利用者の更なる拡大！

■ 在宅勤務

9月～実施予定

- ・ 利用対象の**拡大**
→ 育児、介護中の職員から「**全職員**」へ
- ・ **トライアル月間(9～10月)**
による取組推進

◆ 利用者数

H27:30名 → **倍増**



■ サテライトオフィス

- ・ 設置庁舎出張時に限定した利用条件の緩和
→ **テレワークセンター的な運用へ見直し**
- ・ PC接続の**簡素化**
→ **マイナンバーカード**を
活用したログイン

セキュリティ強化



「平成30年度・本格展開」に向け、職場の環境整備と理解を促進！

～みんなで創ろう！徳島の「一歩先の未来」～

